

琉球郵政時代の郵便局の消印

小島 純二

タイトルは大げさですが、今回見て頂くのは1960年頃と1965年頃に記念押印された和文印と欧文印が中心です。

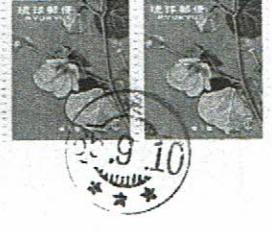
日本全国の郵便局の戦後和文印を中心に収集しています。そのために戦後に存在した全ての郵便局を県別にリストを作成し、整理しています。今年2月に北関東4県の整理を終えて、残りは東北・北海道です。沖縄県については、昭和47年5月15日の復帰後が対象となりますが、琉球郵政時代の物も機会があれば入手するようにしてきました。

10年以上前に葉書大のカードに通常切手3枚を貼って、和文印と欧文印を記念押印したロットを入手しました。また、約5cm四方の台紙に切手を貼り、和文印又は欧文印を記念押印したものも入手していました。これらは長い間、買った時のままかストックブックに並べていただけでした。たまに、これらを見ると、どのように整理するかを思いつかず放置してきました。

そして昨年、時間が出来たこと也有って、リーフ作りを始めました。郵便局局リストはこれまでに立川憲吉さん、石澤司さんの調査により完璧なものがありますので、持っている局だけでなく、持っていない局を貼り込む場所を確保することにします。そして、1リーフに2局を五十音順に設置日と廃止日を加えて作成しました。葉書大のカードは余白部分が多かったので、必要部分のみにカットし、同じ大きさにしました。

局名には五十音順の番号を付けて、最初に一覧表を付けています。

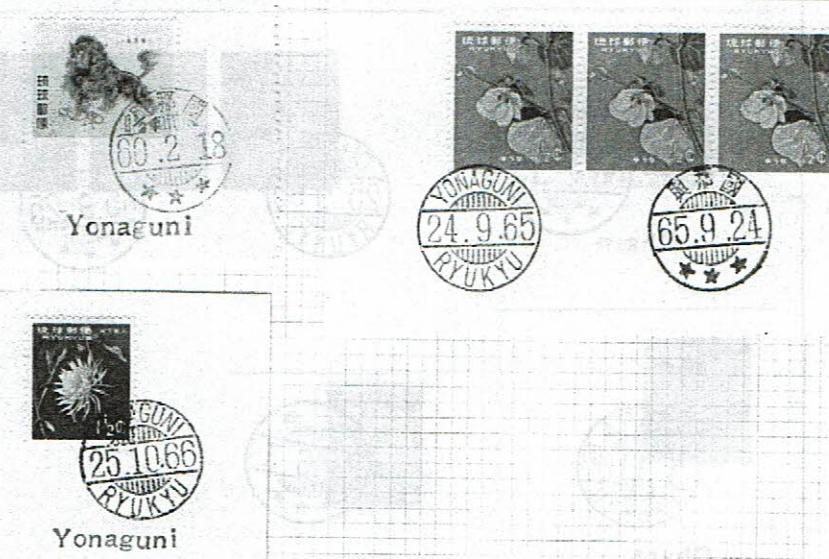
1つの局の場所の左側に上から和文印と欧文印、右上にカットした和文印と欧文印を基本にして、空いている右下にはそれ以外の局名印を貼り込んでいます。1リーフ目は大原局と奥局です。大原局は開局日のものを持っていました。奥局は和文印がないものの、奥局と読めるものが3枚（2枚は全く同じ）持っていました。2リーフ目は与那国局と与那国局久部良分室です。与那国局久部良分室で、残念ながら欧文印のみの入手です。しかし、官白の状態で持っていますので、別のリーフに貼っています。このように分室名の久部良がC欄に入っていますが、その後D欄に入ったものへと変わったようです。

25 大原	1954. 6. 1 (設置)	~ 1972. 5. 13 (復帰廃止)
		
		
Ohara	Ohara	Ohara
26 奥	1946. 3. 15 (設置)	~ 1972. 5. 13 (復帰廃止)
		
		
Oku	Oku	Oku

131 与那国

1945. 12. 28 (設置)

~ 1972. 5. 13 (復帰廃止)

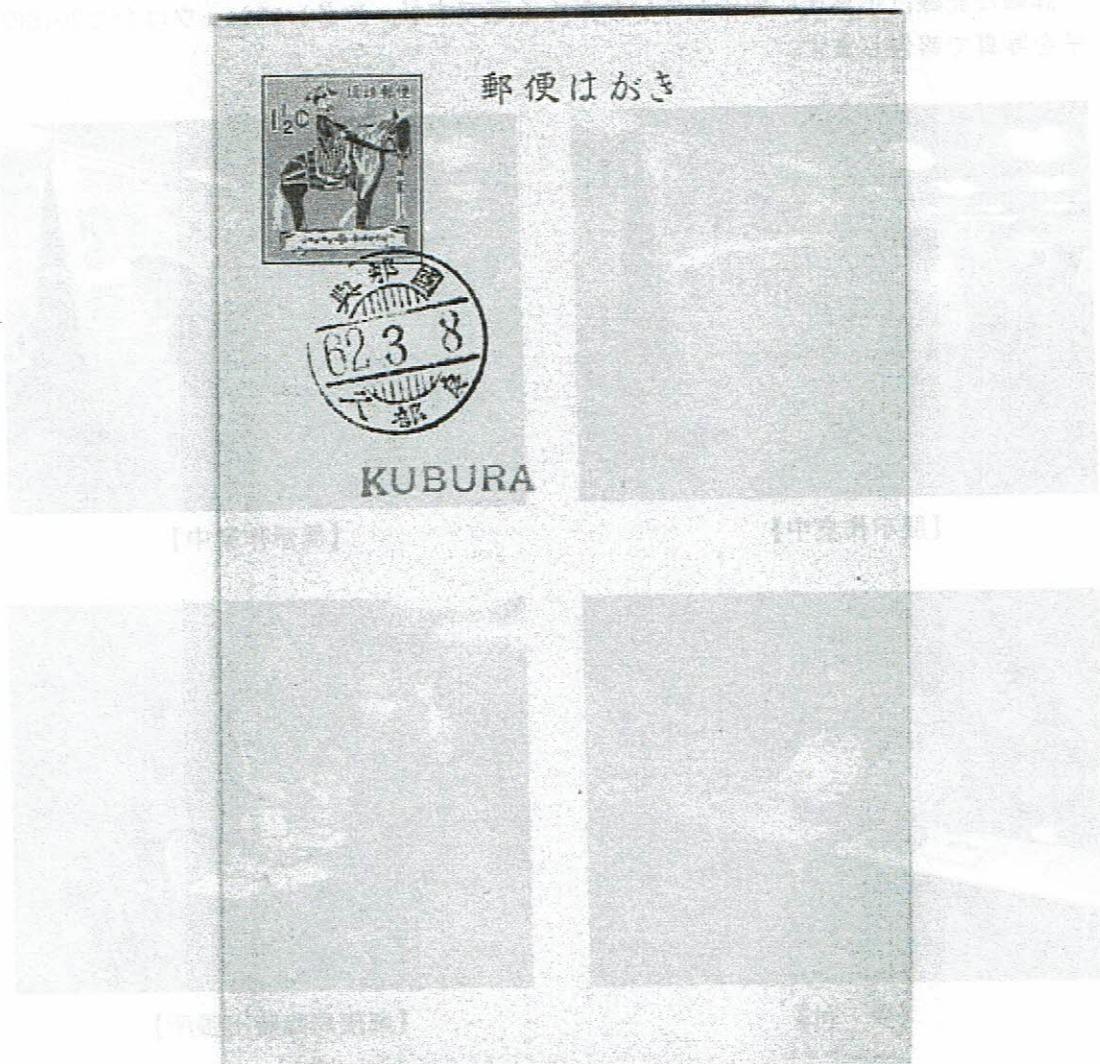


132 与那国・久部良

1956. 2. 4 (設置)

~ 1972. 5. 13 (復帰廃止)





イベント案内

- 1) 福岡コレクターバザールinももちパレス ももちパレス3階第一研修室
平成30年11月3日（土）～4日（日）午前10時～午後5時（4日は4時迄）
- 2) 古銭・切手掘り出し市（IN博多） 福岡朝日ビル地下2階多目的ホールA室
平成30年12月14日（金）11時～18時
12月15日（土）10時～18時
12月16日（日）10時～16時